

八尾

八尾市 府立 やお

成長続けるエース・西川を軸に 秋春連続16強の公立の雄



今春の大阪大会では近大泉州、太成学院大高を撃破。関大北陽との5回戦も終盤まで2点のリードを奪った。惜しくも延長10回タイブレークの末、逆転敗戦を喫したが、昨秋に続く16強入り。公立勢で唯一のシード権を獲得した。「秋、春ともに自分たちが目指す、投手を中心に守り勝つ野球ができた。強豪私学と互角に戦えたことは大きな自信になりました」(園田主将)。

チームの大黒柱は秋春の公式戦全8試合に登板し、7完投を記録したエース・西川。長田監督は「コントロール

ルがよく、すべての球種でストライクを取ることができているのが強み。武器であるチェンジアップは投球に緩急を生み、130キロ台のストレートを打者に速く感じさせている。修正能力が高く、大崩れしない点も長所」と評する。昨夏は2年生ながら2回戦の大商大堺戦で先発を任せられたが、6回に逆転本塁打を浴びた。以降、悔しさを胸に秘めながら、試合後半になると球威が落ちる課題と向き合い、成長を遂げてきた。「後半になってもバテないようにウエイト・トレーニングや走り込みを重点的に行つて



←エースの西川(奥)は多彩な変化球で緩急を生かすタイプ。堅守の橋本(手前)のリードもカギを握る

きました。この春は最後まで球威を落とさずに投げ切ることができたと思います。最高球速も昨秋から6キロアップし、138キロを計測しました」(西川)。

- 正式名称 大阪府立八尾高等学校
- 所在地 〒581-0073 八尾市高町1-74
- 学校長 山上浩一
- 部長 長田貴史
- 監督 長田貴史
- 部員数 73人
- 学校創立 1895(明治28)年
- 野球部創部 1915(大正4)年

昨秋新チーム結成以降の府大会成績

22秋	2回戦	10⑥0	信太
	3回戦	5-3	大阪電通大高
	4回戦	3-0	初芝立命館
	5回戦	2-8	近大附
23春	2回戦	8-4	生野
	3回戦	3-0	近大泉州
	4回戦	1-0	太成学院大高
	5回戦	3⑩4	関大北陽



←右から、園田主将、左海、矢野のクリーンアップ。一番の下村が長打を打ち、彼ら主軸がそろったのが主な攻撃パターンだ

強い左海、今春レギュラーをつかんだ矢野が中軸を担う。府内きつての進学校。部員の大半が練習後に塾へ向かう。完全下校は19時であり、グラウンドは他部との共用。活動環境に恵まれているとは言いが、効率化を意識した練習メニューを選手主指導で作り上げている。21年夏には8強入り。

当時1年生だった現3年生は大きな刺激を受けた。「2年前のチームを超えてほしい。ベスト8以上が目標です」(長田監督)。公立の雄・八尾の躍進に注目したい。(服部健太郎)

TEAM DATA

Pos.	選手名	学年	出身中	身長	体重	投
[投]	西川 侑志	3	茨田北	178	70	右
[捕]	橋本 清右	3	孔舎衝	166	58	右
[一]	矢野 舜人	3	盾津	185	65	右
[二]	園田 瑛児	③	枚岡	162	60	右
[三]	下村 知也	2	久宝寺	173	71	右
[遊]	渡辺 快	3	弥刀	171	67	右
[左]	大石 駿介	2	南高安	168	58	右
[中]	左海 智之	3	中野	178	71	右
[右]	中西 優太	3	志紀	170	64	右
[投]	南 樹希	3	花乃井	178	75	右
[投]	桐山 碧波	2	佐井寺	172	68	右
[捕]	有村 翔太	2	田辺	179	74	右
[内]	高萩 枢	3	南高安	172	60	右
[内]	小山 湧太郎	2	龍華	166	58	右
[内]	西原 諒	3	八尾	173	63	右
[内]	石川 明	2	此花	173	60	右
[外]	堀 偉明	3	田辺	167	63	右
[投]	福井 創達	3	小阪	172	67	右
[外]	辻野 寛人	3	曙川南	173	67	右
[投]	藤田 莞司	1	縄手北	174	67	右

※18年は南大阪大会、20年は府独自大会

※学年の丸数字は主将

履正社国際医療スポーツ専門学校
RISEISHA
スポーツ専門資格 × 医療国家免許 × アスレティックトレーナー資格 × 英語力

出願受付
~9/30(土)まで

学費最大
74万円減免の
AO入試。

高校生・社会人対象
AO入試
Start!

詳しくはこちら ▶